



2/12

地域で受け継がれる多彩な伝統芸能が集結

十和田市伝統芸能まつり

伝統芸能の歴史と文化の継承を目的に、市民文化センターで「第27回十和田市伝統芸能まつり」が開催され、約760人の観客が訪れました。

南部切田神楽会や大不動鶏舞保存会など市内7団体のほか、下北郡東通村の国指定重要無形民俗文化財の「下北の能舞」尻労後援会が招待され、地域で脈々と受け継がれている伝統芸能が披露されると、会場からは惜しめない拍手と歓声が送られました。



尻労後援会が下北地方に伝わる中世風の語り物の芸能を披露しました



整然として勢いのある分列が、澄み切った空気の官庁街通りを行進しました

2/11

消防団員らが勇壮な分列行進を披露

十和田市消防出初式

消防出初式が官庁街通りなどで行われました。官庁街通りには、消防職員、消防団員、消防車両が整列。総指揮者の角田弘信団長が、総監部観閲者の小山田市長に、「本日の出場消防団員総員754名、出場車両47台、待機車両7台、待機消防団員35名完了しました」と声高く報告し、巡閲者らが長蛇の隊列を巡閲。その後、754人の群列は、ラッパ隊の演奏に合わせて分列行進を行い、地域の安全・安心を守るため、気持ちを新たにしていました。

2/3-26

華麗なる雪の華と幻想的な雪の世界

十和田湖冬物語 2017

十和田湖畔休屋特設イベント会場で、北東北最大級の雪祭り、十和田湖冬物語が開催されました。

会場には、約16万個のLEDのイルミネーションや陸上自衛隊八戸駐屯地の皆さんが制作した雪像、毎夜打ち上げられる冬花火のほか、青森・秋田両県の郷土料理が味わえる「ゆきあかり横丁」や、子どもたちが楽しめる大型すべり台などが設置され、大人から子どもまで楽しめました。



ノンアルコールカクテルやスープ、お酒などメニューが豊富な「かまくらBar」は大人気



スキー初体験の児童も多くいましたが、最後には上手に滑っていました

1/27-30

やぶまきち かわみなみちよう
矢吹町・川南町の児童が冬の十和田市で友情を育む

日本三大開拓地小学生交流

日本三大開拓地として交流を行っている、福島県矢吹町と宮崎県川南町の児童39人が当市を訪れ、開拓の歴史を学んだ後、現代美術館で展示を見学、十和田湖温泉スキー場でスキー体験をするなど、本市の児童らと交流を深めました。

参加した児童はそれぞれ「スキーが楽しかった」や「友達がたくさんできて良かった」などと感想を述べ、冬の本市を満喫していました。